令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 実施状況及び効果検証

(単位:千円)

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
1	商品券配布事業	①町民一人あたり7千円分の商品券を配布し、新型コロナウイルス感染症の影響により減収している町内商店及び各家庭の支援をすることで地域経済の活性化を図る。 ②商品券購入代及び事務費 ③1セット 7,000円×8,600セット=60,200,000円 事務費4,500,000円 ④川崎町商工会	62,381	53,630	5,000	3,751	R3.6	R4.2	R3.4.22	R4.3.22	①対象者 8,513人 配布額 63,083千円 使用実績 58,583千円 ②配布額に対し約93%の使用率となったことから、町内商店と各家庭の支援になったものと思われる。
2	事業継続支援金支給事業	①新型コロナウイルス感染症拡大による営業自粛や消費活動の減少により、売上げが減少した事業者の事業継続を支援するため支援金を支給する。 ②支援金及び事務費 ③支援金100,000円×300事業者=30,000,000円 事務費100,000円 合計30,100,000円 (うち、総事業費F欄「その他」は県補助金) ④前年もしくは前々年の年間売上げが100万円以上の町内の事業者で、R3年1月から12月のひと月の売上げが前年比、もしくは前々年比の同月で20%以上減少した事業者	28,900	9,482	9,483	9,935	R3.5	R4.2	R3.4.23	R4.2.10	①受給者 289者 ②広報などを用いて数回に渡り周知したため、収入が減少した事業者については申請があったものと考えられるため、事業の継続に寄与できた。なお、令和2年度に実施した同事業と比較し16者の増となっている。
3	宿泊クーポン発行事業	①町内宿泊施設で利用できる割引クーポンを発行することで、新型コロナウイルスの影響により利用者が激減している宿泊事業者の支援を図る。 ②町内宿泊施設で利用できる宿泊クーポン及び事務費 ③1枚 5,000円×1,600枚=8,000,000円 事務費1,000,000円 ④川崎町観光協会	9,000	7,739		1,261	R3.7	R4.3	R3.4.22	R4.3.4	①クーポン発行数 1,690枚 対象施設 10施設 ②令和2年度に実施した同事業よりも1,290枚増加し発行したものの、宿泊クーポンはすべて利用されたことから、利用者が激減した宿泊施設の活性化に寄与したものと思われる。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
4	観光誘客にぎわい創出事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが中止となっており、観光客が減少している。ウィズコロナからアフターコロナまでを見据え観光誘客を図るため、新聞広告、情報誌、テレビ・ラジオで町を総合的にプロモーションする。 ②新聞広告、情報誌掲載、テレビ・ラジオCM作成 ③新聞広告 5,000,000円、情報誌掲載 2,000,000円、テレビ・ラジオ 3,000,000円 ④川崎町	13,211	11,358		1,853	R3.7	R4.3	R3.5.20	R4.3.31	①新聞広告掲載 1回 (読売新聞都内版) ポスター印刷 1,000枚 包括的シティブロモーション (YouTube配信・町テーマソング 制作・路線バスのラッピング・ラジオ 出演) 大人の情報誌りらく掲載(1回) るるぶFREE仙台松島'21秋号掲 載 ②新聞広告掲載翌日から問い合わせが数十件あるなど、効果が見られた。今後もYouTubeなどを通じて町外への発信を継続していきたい。
5	情報発信強化事業	①新型コロナウイルスの情報発信の手段としてホームページが重要となっているが、現在のホームページはスマートフォン対応となっていない。閲覧者の多くはスマートフォンにて閲覧しているため、スマートフォンにも適応できるホームページに改修し利用者の利便性向上を図る。 ②スマートフォンに対応できるホームページ改修に係る業務委託料 ③ホームページ改修費用 ・ホームページ関連システム一式 3,315,000円 ・サーバー構築、既存データ移行費 1,700,000円 ・ホームページデザイン作業費 1,800,000円 消費税 681,500円 合計 7,496,500円 ④川崎町	5,390	4,634		756	R3.7	R4.2	R3.11.8	R4.3.15	①ホームページ更新業務 ②スマートフォンに対応したことから、情報が得やすい画面構成となった。今後もコロナに関する情報を発信し、感染予防に努めたい。
6	情報機器整備事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大によるオンライン会議の増加に伴い、端末を整備する。 ②端末購入費 ③Webカメラ内蔵ノート型パソコン 10台 150,000円×10台=1,500,000円 ④川崎町	1,079	928		151	R3.6	R4.2	R3.6.16	R3.6.17	①ノートパソコン 10台 ②オンライン会議用のパソコンを各課に配置し、会議及び打合せ等に活用することで、接触機会の減少に努めている。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
7	学校給食共同調理場天井壁等環境整備事業	①共同調理場のコロナ感染症対策として天井・壁・床等に抗菌塗装を行うことで、ウイルス・細菌の増殖を抑制することが可能になり、児童生徒に提供する給食・食器等に細菌が付着することを防ぐ。 ②建物の環境整備 ③調理室天井壁等環境整備 924,840円【①】 洗浄室天井壁等環境整備 1,914,035円【②】 管理費等 1,361,125円【③】 小計 4,200,000円【①～③】 消費税 420,000円 合計 4,620,000円 ④川崎町学校給食共同調理場	4,620	3,972		648	R3.5	R3.8	R3.5.31	R3.8.6	①調理場天井壁等環境整備 洗浄室天井壁等環境整備 ②今回実施した抗菌塗装に加え、これまでの消毒作業も実施し、給食からの感染拡大防止に努めている。
8	食器洗浄機購入	①給食調理場の洗浄機を更新し洗浄能力を向上させることで、ウイルスや細菌、残食などの洗い残しをなくし、児童生徒への給食提供の安全を図る。 ②調理場設備の購入 ③食器・食管洗浄機 8,419,000円 消費税 841,900円 合計 9,260,900円 ④川崎町学校給食共同調理場	6,600	5,674		926	R3.5	R3.8	R3.6.10	R3.8.19	①食器・食缶洗浄機 1台 ②洗浄能力が向上し、ウイルスや細菌等によるリスクが低減した。洗浄後の保管にも注意し、今後も感染予防に努めていく。
9	消毒保管庫購入	①給食調理場の食器消毒保管庫を新しくすることで、洗浄後のウイルス・細菌の消毒作業の効率を上げるほか、その後の保管時間中ウイルス等の付着を防ぐ。 ②調理場設備の購入 ③食器消毒保管庫 保管庫(中サイズ) 1,271,000円 保管庫(大サイズ) 2,800,000円 消費税 407,100円 合計 4,478,100円 ④川崎町学校給食共同調理場	4,148	3,566		582	R3.5	R3.8	R3.6.10	R3.8.19	①食器消毒保管庫 2台 ②保管庫を更新することで、洗浄後にウイルスが付着するリスクを低減することが出来た。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
10	川崎町スクールバス車内光触媒コーティング作業	①町スクールバスのコロナウイルス感染症対策として、抗ウイルス・抗菌・消臭を行い、清潔で安心な車内環境の維持、児童生徒が安全・安心して利用、通学できる車内空間を提供する。座席や窓、車内壁などコーティング剤を吹き付け、空間を浮遊するウイルスや雑菌を吸着させて分解、バス車内を安全で耐久性ある感染対策を行う。 ②スクールバス車内の抗ウイルス、抗菌加工費用 ③マイクロバス 2台 × 120,372 円 = 240,744 円 中型バス 1台 × 141,312 円 = 141,312 円 作業費 3台 × 4,000 円 = 12,000 円 報告書作成(測定値記載数値報告書等) 8,000円 小計 402,056 円 消費税額 40,205円 合計 442,261円 ④スクールバス 3台	442	380		62	R3.5	R3.7	R3.6.15	R3.7.30	①マイクロバス 2台 中型バス 1台 ②バスのコーティングにより感染リスクが低減され、利用希望者については継続して利用している。
11	川崎町教育施設新型コロナウイルス感染症対策飛沫防止用アクリルパネル購入	①教育施設の職員室や会議室等での感染対策として、対面・側面両方の飛沫を防止するアクリルパネルを設置するもの。 ②教育施設へのアクリルパネル設置費用 ③○川崎町立3小学校(川崎小・川崎第二小・富岡小) 3校 計 105台 887,000円【①】 ○川崎町立2中学校(川崎中・富岡中) 2校 計 88台 769,600円【②】 ○その他 (こころのケアハウス・公民館・こども園・富岡幼稚園・児童教室) 5施設 計 113台 883,400円【③】 小計【①+②+③】 306台 2,540,000円 消費税額 254,000円 合計 2,794,000円 ④町内教育施設	2,794	2,402		392	R3.6	R3.7	R3.6.14	R3.7.16	①飛沫防止パネル 306台 場所:町立小中学校、公民館、こども園、幼稚園、児童教室、ケアハウス ②職員室や会議室など飛沫感染が心配される場所に設置することで、感染予防に努めている。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
12	川崎町民バス 車内光触媒 コーティング 作業	①町民バス運行に際し、利用者のコロナウイルス感染症対策として、抗ウイルス・抗菌対策を行い、車内の清潔感を維持させ、安心して利用できる車内空間の提供を目的とする。座席や窓、車内壁へコーティング剤を吹き付けし、空気中のウイルスを不活性化し、感染力を下げることで車内での感染予防を図る。 ②町民バスの抗ウイルス、抗菌加工費用 ③29人乗りマイクロバス 96,004円×3台=288,012円 45人乗り中型バス 116,477円×1台=116,477円 合計 404,488円(税込) ④29人乗りマイクロバス3台、45人乗り中型バス1台	404	348		56	R3.6	R3.7	R3.6.17	R3.7.7	①マイクロバス 3台 中型バス 1台 ②バスのコーティングを施すことで感染リスクを低減し運行を継続している。
13	空気清浄機設置事業(避難所)	①避難所における新型コロナウイルス感染防止を図るため空気清浄機を設置する。 ②空気清浄機購入費 ③対象避難所数:24施設 設置台数:32台 空気清浄機(18畳用)14台×70,000円=980,000円 空気清浄機(115畳用)17台×245,000円=4,165,000円 空気清浄機(227畳用)1台×610,000円=610,000円 小計 32台 =5,755,000円 消費税 575,500円 合計 6,330,500円 ④指定避難所	6,331	5,442		889	R3.5	R3.8	R3.5.28	R3.8.23	①空気清浄機 32台 場所:指定避難所 24箇所 ②常時避難所に設置しており、大雨などで開設した避難所では実際に使用し、感染リスクの低減に努めた。
14	空気清浄機設置事業(事務室)	①住民の来庁が多い部署における新型コロナウイルス感染対策を図るため空気清浄機を設置する。 ②空気清浄機購入費 ③対象部署数:5施設 設置台数:5台 事業費計:1,347,500円 ④住民	1,348	1,158		190	R3.5	R3.8	R3.5.28	R3.8.23	①空気清浄機 5台 場所:本庁舎・保健福祉センター ②常時、空気清浄機を運転し感染リスクの低減に努めている。
15	病院事業会計繰出(自動水栓更新事業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、医療スタッフ間による院内感染を防止するため、手動水栓をセンサー付の自動水栓に更新を行うもの。 ②自動水栓をへの更新経費 ③自動水栓(発電タイプ)118,000円×33か所 ④国民健康保険川崎病院事業会計	2,893	2,487		406	R3.5	R3.10	R3.7.8	R3.9.30	①自動水洗 28ヶ所 場所:川崎病院内 ②手動から自動水洗に更新することで感染リスクの低減に努めている。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
16	病院事業会計 繰出(感染防 止対策機材購 入事業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、ベルト付ポールを活用した外来患者の導線を明確に区分する等の規制を行うほか、病棟における見舞い客の入館可能エリアを区分することで、来院者等における感染を防止することを目的とするもの。 ②ベルト付ポールの購入費 ③29,000円×10本 ④国民健康保険川崎病院事業会計	150	129		21	R3.5	R3.5	R3.5.19	R3.5.20	①ベルトパーテーション 10台 場所:川崎病院内 ②病院利用者の動線を規制することで感染リスクの低減に努めている。
17	病院事業会計 繰出(患者用 電動ベッド購 入事業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、新型コロナウイルス感染症患者治療における後方支援病院に登録されている川崎病院において、当該感染症の回復患者を受け入れた際の担当医療スタッフの負担軽減と、可能な限り接触機会の軽減を図ることで、感染リスク軽減を徹底するもの。 ②患者用電動ベッドの購入費 ③750,000円×2台 ④国民健康保険川崎病院事業会計	822	706		116	R3.5	R3.10	R3.7.22	R3.8.20	①電動ベット 2台 場所:川崎病院内 ②電動ベットの導入により患者が自らベットの稼働が可能となったことから、医療スタッフとの接触機会が減少した。
18	病院事業会計 繰出(検査用 備品購入事 業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、PCR検査時等の検査用備品や採取検体等を置く専用の医療用ワゴン車を購入し、通常診療との資材供用を分離することで、感染リスクの低減を図るもの。 ②医療用ワゴン車の購入費 ③医療用ワゴン車 ステンレス製・天板・棚板3方枠付 2台 70,000円×2台=140,000円(税込み) ④国民健康保険川崎病院事業会計	95	81		14	R3.5	R3.6	R3.5.18	R3.6.18	①医療用ワゴン車 2台 場所:川崎病院内 ②地方病院でも検査件数が増えていることから、通常診療と的確に区分し、感染リスクの低減に努めている。
19	病院事業会計 繰出(空気清 浄機(面会用) 購入事業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、患者様の看取対応として、面会禁止下においても最後の面会機会を安全に提供するため、面会時の感染リスク軽減のためのウイルス対応型空気清浄機1台を購入するもの。 ②空気清浄機の購入費 ③120,000円×1台 ④国民健康保険川崎病院事業会計	118	101		17	R3.6	R3.7	R3.6.15	R3.6.23	①空気清浄機 1台 場所:川崎病院内 ②面会禁止下においても、看取り時などやむを得ない状況において空気清浄機を設置することで感染リスクを低減させている。

NO.	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績				計画		実績		事業の実績 ①成果 ②効果
			A 総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)	事業 始期	事業 終期	事業 始期	事業 終期	
20	病院事業会計 線出(空気清 浄機(簡易陰 圧性能付)購 入事業)	①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、院内における新型コロナウイルス感染症の感染疑い患者発生の際、搬送先が確保できない状況を想定し、院内における感染拡大抑止を目的に空気清浄機11台を購入するもの。 ②空気清浄機の購入費 ③148,500円×3台、120,000円×9台=1,525,500円 ④国民健康保険川崎病院事業会計	1,210	1,040		170	R3.6	R3.7	R3.5.28	R3.6.16	①空気清浄機 12台 場所:川崎病院内 ②感染拡大時など、病院にコロナ患者が滞在したときに備え、空気清浄機を設置し院内感染を防止する。
21	城山公園整備 事業	①城山公園のトイレの洋式化や歩道をアスファルト舗装するなど、利用しやすい環境を整備することで、コロナ禍に伴う運動不足やストレスにより引き起こされる生活習慣病の予防対策など新しい公園の活用を図る。 ②工事請負費15,400千円 ③イ.アスファルト舗装工事 A=1,000㎡ C=7,700千円 ロ.トイレ改修工事 N=3基 C=1,760千円 ハ.東屋屋根改修工事 N=1軒 C=550千円 ニ.法面保護工事 L=40m C=4,400千円 ホ.車止め更新工事 N=9本 C=990千円 ④城山公園	16,518	14,200		2,318	R3.5	R4.3	R3.5.24	R4.3.18	①アスファルト舗装 車止め更新 東屋屋根改修 法面保護 トイレ改修 ②公園が整備されたことに伴い、コロナ禍においても利用者が増加傾向にある。
22	米価下落次期 作経営継続支 援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年産米の米価が下落し、生産意欲の低迷など今後における稲作経営への影響が懸念されている。これを踏まえ、水稻生産実施計画書に基づく主食用米(備蓄米を含む)の生産者を対象として、次期作に係る農業経費の一部を支援し、農家経営の安定を図るもの。 ②米価下落次期作経営継続支援事業支援金 ③対象者:508名 対象作付面積:59,839a 単価:4,000円/10a 交付金:59,839a×4,000円/10a=23,935,600円 交付金充当割合:87%(R4.1.17時点での申請割合) 交付金充当額 23,935,600円×0.87≒20,800,000円 ④主食米等の栽培を行う個人又は農業生産法人等	23,050	19,816		3,234	R4.1	R4.3	R3.12.16	R4.3.10	①受給者 446人 ②予定した対象者の88%から申請があり、次期作に係る一部支援となった。
23	子育て臨時特 別給付金事業	①新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、子育て世帯に対して国の制度により給付したが、国の対象外となった子育て世帯分においても同様であると考え、給付するもの。 ②500千円 ③児童5名×100千円(3世帯) ④国の制度対象外となった世帯(児童手当特例給付世帯)	500	430		70	R3.12	R4.1	R3.12.1	R4.1.27	①受給者 5人(3世帯) ②所得制限により国の制度から対象外となった世帯についても平等に支援することができた。
	計		192,004	149,703	14,483	27,818					